

2017年度 近未来映像情報フォーラム 年間会員募集のご案内

- 激動のデジタル・ネットワーク時代のビジネスの方向性を把握できます。
- IT関連・映像情報関連のキーマンとのネットワークをつくることができます。

開催にあたって

近未来映像情報フォーラムは93年5月にスタートしました。この間に、講師として、参加者として、多くの企業や公官庁の方々にご参加いただきました。

25年目となる「2017年度 近未来映像情報フォーラム」では、最新のIT関連ビジネス、新たな通信放送融合サービス、メディアや社会の変化の中で生まれる新ビジネス等について継続的にウォッチします。

近未来映像情報フォーラムの特徴

- IT・映像情報分野のキーマンが最新情報をお届けします。「日頃語られない情報」が入手できます。
- 毎回講演終了後、懇親パーティーを開催します。講師と会員各社および会員各社間の個別の情報交換が可能です。
- 1会員当たり、2名様までご参加が可能です。
- 現地見学、パネルディスカッションなど多彩なプログラムを計画しています。
- シード・プランニングの調査データも一部ご報告します。

お申込み・お問い合わせは

株式会社シード・プランニング 担当:両方
〒113-0034 東京都文京区湯島3-19-11 湯島ファーストビル4F
TEL03-3835-9211 FAX03-3831-0495
Mail info@seedplanning.co.jp
URL <http://www.seedplanning.co.jp>

2017年度近未来映像情報フォーラム開催概要

2017年度近未来映像情報フォーラムでとりあげたいテーマ

以下は2017年2月現在、2017年度にとりあげたいテーマとして想定しているものです。
各回の具体的なプログラムは随時企画し、開催3週間前までにお知らせします。

- ネット同時再送信の新展開とテレビの今後
- NHKのネット受信料のゆくえ
- 多様化する動画視聴の動向とコンテンツ戦略
- SVOD（定額制同時配信）の最新動向
- SNSを活用したライブ動画配信ビジネス
- 4K・8K実用放送にむけての展開と課題
- 4K・8Kコンテンツ制作の現状
- 8Kが生み出す新たな価値と新規ビジネス
- ライブエンタテインメントとパブリックビューイング
- スマートスタジアムの最新動向
- ODSの成功ビジネスモデル
- 高臨場感映像の配信サービスのゆくえ
- ビッグデータと映像ビジネス
- IoTとウェアラブル機器活用の最新動向
- AI（人工知能）を活用した映像分野の新サービス
- VR・ARを活用した映像表現の可能性
- 東南アジアの映像ビジネス最新事情
- オリンピックと放送サービスの進化の歴史と展望

開催要領

- 開催時期 2017年5月より2018年3月までに全6回開催
- 開催日時 月～金の16:00より
- 開催場所 主にシード・プランニングセミナールーム
- 年間会費 200,000円+消費税（懇親会費および見学会費を含みます）
- 各回のプログラム、日程、会場等の詳細は、開催の2～3週間前に会員様宛にE-Mailでご案内します。
- 講師、日程、会場など具体的なプログラムは調整中です。
- 複数参加の場合
1社1会員毎に、2名様までの参加が可能です。3名様以上の参加を希望される場合は、1名様追加ごとに1回10,000円+消費税の追加費用をいただきます。
なお、会場の都合上、参加人数を制限させていただく場合もございます。

その他

1993年度～2016年度の講演内容、講師、参加企業について、別途資料がございますのでお問い合わせください。

[申し込み方法]

電話、E-Mail: info@seedplanning.co.jp あてにご連絡ください。

担当より申し込みフォームをお送りいたします。